

# NEWS RELEASE



2020年1月20日  
日本新薬株式会社  
広報部

各位

## 国連グローバル・コンパクトへの署名のお知らせ

日本新薬株式会社（本社：京都市南区 社長：前川重信）は、このたび、国連グローバル・コンパクト（UNGC）に署名し、日本におけるローカルネットワークであるグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）に加入しました。

UNGCは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。UNGCでは、普遍的な価値として世界的に採択・合意された「人権」、「労働」、「環境」、「腐敗防止」の4分野10原則を軸に活動が展開されています。

当社は、昨年4月から始まった第六次5ヵ年中期経営計画における6つの取り組みの中で、「ESG経営への取り組み強化による企業価値の向上」に、積極的に取り組んでいくことを公表しました。

このたびのUNGCへの署名を通して、国連が提唱する「UNGC 10原則」を支持・実践していくことで、経営トップの意思を社内外に表明し、社員のCSR活動へのさらなる理解と浸透を促し、国内外の全てのステークホルダーから信頼される企業を目指して、社会課題の解決に向け積極的に推進していきます。

<国連グローバル・コンパクトの10原則>

- |        |  |
|--------|--|
| 【人権】   | 原則1：人権擁護の支持と尊重<br>原則2：人権侵害への非加担  |
| 【労働】   | 原則3：結社の自由と団体交渉権の承認<br>原則4：強制労働の排除<br>原則5：児童労働の実効的な廃止<br>原則6：雇用と職業の差別撤廃 |
| 【環境】   | 原則7：環境問題の予防的アプローチ<br>原則8：環境に対する責任のイニシアティブ<br>原則9：環境にやさしい技術の開発と普及       |
| 【腐敗防止】 | 原則10：強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み   |



以上